

広島県自立支援型ケアマネジメント基本研修（基礎知識編・実践編）

1 目的

- ・自立支援型介護予防ケアマネジメントに必要な口腔・栄養・運動の基礎知識を学ぶ。
- ・心不全を抱える軽度者の事例を用いて、自立支援に資する介護予防サービス・支援計画書作成について学ぶ。

2 対象者

- (1) 新任の方で、介護予防サービス・支援計画書の作成者（市町・地域包括支援センター職員を対象）
- (2) 委託を受けている居宅介護予防支援事業所または指定介護予防支援事業所の介護予防サービス・支援計画書作成者で、介護予防サービス・支援計画書の作成研修を受けたことがない方
- (3) 生活支援コーディネーター、その他、柔道整復師、スポーツトレーナー、インストラクター等の地域包括支援センター等と活動している実践者（基礎知識編のみ受講）
- (4) 「7 注意事項」のすべてに同意する方

※地域包括支援センター職員及び居宅介護支援事業所職員は、基礎知識編・実践編の両方に参加することを原則とします。

○当研修は、平成29年9月20日・11月22日両日に行った地域包括支援センター職員研修「介護予防マネジメントと自立支援型地域ケア会議（理論編・実践編）」、平成30年8月21日・10月2日、令和元年8月29日・9月3日、令和2年9月3日・18日、令和3年9月9日・17日・21日、令和4年9月8日・16日・20日、令和5年9月7日・15日・22日、令和6年10月9日・22日・29日に行った「広島県自立支援型ケアマネジメント基本研修（基礎知識編・実践編）」と同様のカリキュラムとなっていますが、今年度は生活習慣病（糖尿病）を抱える軽度者の模擬事例で行うため再受講も可としますが、新任の方を優先します。

3 定員

基礎知識編：定員無し

実践編：90名（グループワークを行うために2日に分けて開催します。両日合わせて90名定員）

4 日時

【基礎知識編】令和7年10月8日（水）10時～16時30分

【実践編】令和7年10月23日（木）・27日（月）12時30分～16時30分 （いずれか1日）

5 参加方法

職場・自宅等のPC等から、Zoom Meeting（以下「オンライン」という。）で視聴、参加。

6 日時及び内容

【基礎知識編】

令和7年10月8日（水）

9:30	10:00	10:05		16:30
受付	開会		講義（昼食時間50分を含む）	閉会

講義1 「第9期ひろしま高齢者プランと地域支援事業について」

講師：広島県健康福祉局健康づくり推進課

生活習慣病予防グループ 主任 落合 由里 氏

講義2 「自立支援に向けた口腔機能の重要性」

講師：一般社団法人 広島県歯科医師会

業務執行理事 早乙女 裕彦 氏

講義3 「自立支援に向けた栄養管理の重要性」

講師：公益社団法人 広島県栄養士会

会長 木村 要子 氏

講義4 「軽度認定者等に必要運動機能改善の視点～リハビリ専門職の立場から～」

講師：地域づくりによる介護予防推進支援事業に係る県アドバイザー（広島圏域）

独立行政法人広島市立病院機構 広島市立リハビリテーション病院

リハビリテーション技術科 作業療法士 園山 健 氏

【実践編】

令和7年10月23日（木）・27日（月）（いずれか1日を選択）

12:00 受付	12:30 開会	12:35～ 講義・演習 (休憩を含む)	16:30 閉会
-------------	-------------	----------------------------	-------------

講義1 「広島県の生活習慣病対策について」(仮)

講師：広島県健康福祉局健康づくり推進課

(調整中)

講義2・演習 「介護予防サービス・支援計画書作成の講義・演習 糖尿病を抱える軽度者の事例を通して」

～ICFの視点で事例をとらえ、アセスメントとプランをつなぐ～

講師：広島市牛田・早稲田地域包括支援センター センター長

黒瀬 将司 氏

7 注意事項

(1) 事前に別紙「オンライン（Zoom Meeting）研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。また、研修当日までに広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報>本研修の開催情報）に掲載の「Zoom ミーティング接続マニュアル」もご確認ください。

(2) 基礎知識編は同一端末で複数名が受講可能ですが、実践編はグループワークを行うため、1人1台のカメラ・マイク機能付きの端末機器による受講をお願いします。

(3) 受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。（特に実践編はグループワークを行いますので、周囲の音が入らない環境での受講をお願いします。）

(4) 研修当日のZoom招待及び研修資料の詳細は、開催数日前に、受講申込時のアドレスに送信します。

※Zoomのアプリインストール及びセルフテストについて（お願い）

- ▶ WEBブラウザからの参加では機能制限により受講が不十分となる場合があるため、アプリからの参加を推奨します。参加する前にアプリは最新バージョンにアップデートして下さるようお願いします。
- ▶ 次のURLまたはアプリの設定より、ご使用予定の端末等で、ビデオ・スピーカー・マイクが正常に作動するかどうセルフテストを済ませてから研修当日はご参加くださるようお願いします。

URL：<https://zoom.us/test>

8 申込期限

受付開始 令和7年8月25日（月）午前9時から

申込〆切 令和7年9月19日（金）午後5時まで

9 受講申込方法

推進センターホームページの（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和7年度自立支援型ケアマネジメント基本研修）に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の（1）から（3）に注意して申し込んでください。

令和7年度自立支援型ケアマネジメント基本研修

URL https://chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=183

QRコード



- (1) 研修申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動配信されます。パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で、迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、推進センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。
- (2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス（Gmail/Yahoo!メール等）にしている場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性があります。
- (3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は「12 主催（問合せ先）」まで必ず連絡してください。

10 受講決定

基礎知識編は、申込みした方は受講できますが、実践編は、グループ編成の関係で人数調整を行います。受講希望日に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。実践編の日程は申込期間終了後1週間以内に連絡します。

11 個人情報の取扱い

申込書に記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限って利用させていただきます。

12 主催（問合せ先）

広島県地域包括ケア推進センター（担当：矢田・川村・藤原）

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2-3

電話：(082) 569-6493 FAX：(082) 569-6494

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合、件名に「令和7年度自立支援型ケアマネジメント基本研修について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

令和7年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行うオンライン研修は、Zoom Meeting（以下「Zoom」という）を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。
タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。
(研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。)
- (2) 最新バージョンの Zoom アプリからの参加を推奨します。
次の URL で、Zoom アプリをダウンロード・インストールができます。ウェブブラウザや旧バージョンからの参加では、機能制限により受講が不十分となる場合がありますので、できるだけ最新バージョンの Zoom アプリから受講してください。
URL : <https://zoom.us/download>
- (3) Zoom アプリの更新情報
最新の更新情報は、[Zoom の公式サポートページ](#)から確認してください。最新バージョンに更新する方法は、推進センター主催研修「Zoom ミーティング接続マニュアル」に掲載しています。
- (4) Zoom アプリのシステム要件
最新のシステム要件は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows、macOS、Linux - カスタマーサポート](#)」から確認してください。
- (5) 受信状況が良好な環境で受講してください。
インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom アプリの障害等により受講できない場合は、推進センターは一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) 通信料は受講者の負担になります。
- (7) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、予めご了承ください。
- (8) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴が同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また研修の教材を受講目的以外で使用することは、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、予めご了承ください。
講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、予めご了承ください。

(1) 研修資料は、各自、ホームページ等各研修で案内する方法からダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。

(2) Zoomのセルフテストについて（お願い）

Zoomは次のURLもしくはZoomアプリの設定で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認を済ませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

(3) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp